

南仏事件情報（2018年8月分）

1 凶悪事件（殺人、強盗事件等）

- 2日（木）夜，ヴィルマーニュ＝ラルジャンティエール（エロー県）ペイルグース通りで，男（78歳）が妻（73歳）の頭部をシャベルで何度も殴打して殺害し，消防に通報した。男は逮捕された。
- 3日（金）午後10時30分頃，マルセイユ（BdR県）ラ・ティモンヌ病院（5区）寄宿舎のテラスで，医学部及び薬学部の学生約50名がバーベキューをしていたところ，兄弟（32歳と22歳）にエアライフルで撃たれた。学生2名が負傷し，内1名は弾が喉に当たり，重体。
- 5日（日）午後3時頃，マルセイユ（BdR県）ランシュ広場（2区）で，バーに男が現れ，回転式拳銃を4発発砲して逃走した。負傷者は出なかった。
- 6日（月）午後7時頃，マルセイユ（BdR県）ノアイユ（1区）で，男性（20代）が何者かに刃物で心臓付近を刺され，重体。刺される直前に付近のフイヤン通りで口論に巻き込まれていた。
- 6日（月）午後10時30分頃，マルセイユ（BdR県）ボスケ（11区）のシテで，女性（28歳）が隣人の女（30代）に猟銃で足を撃たれて負傷した。
- 7日（火）午前5時45分頃，マルセイユ（BdR県）オド通り（15区）で，男（41歳）が妻（36歳）を刃物で刺し殺し，逮捕された。妻には多数の刺し傷があった。内務省によれば，2016年中，夫や元交際相手，恋人によって123名の女性が殺害された。
- 7日（火）午後3時30分頃，マルセイユ（BdR県）サント＝マルト（14区）にあるマクドナルドで，男がガソリン入り容器を持ってトイレに立て籠もったが，午後5時頃，警察に説得されて外に出てきた。男はマルセイユ北地区ファストフード店の労働組合の代表。5日（日）午後10時30分頃には同店に，刃物や警棒で武装した約10名が押し入り，客や店員に暴行を加え，客2名と店員5名が負傷する事件が発生している。
- 13日（月）午後7時頃，マルセイユ（BdR県）ダントン通り（3区）で，少年（15歳）が何者かに刃物で背中を4回刺されて重傷を負ったが，一命を取りとめた。
- 13日（月）深夜，オーバーニュ（BdR県）中心部で，男性2名が何者かに銃で撃たれ，1名（20代）が死亡した。
- 14日（火）午前1時頃，オーバーニュ（BdR県）グム通りで，乱闘があり，男性（26歳）が射殺され，別の男性（25歳）が撃たれて負傷した。
- 14日（火）午後10時頃，マルセイユ（BdR県）グロット・ロラン通り（8区）で，男性（52歳）が何者かに腕を撃たれて負傷した。

- 17日（金）午後4時頃、エクス＝アン＝プロヴァンス（BdR 県）クール・ミラボーで、男性（41歳）が男（18歳）に刃物で背中を2回刺されて重傷を負った。命に別状はない。男は逃走後、両親に連れられてマルセイユ市内の警察に出頭し、逮捕された。
- 18日（土）午前5時頃、トゥールーズ（オート＝ガロンヌ県）ベルフォール広場で、少年（17歳）が男（20歳）に刃物で脅され、スマートフォンを奪われそうになった。男は警察に逮捕された。
- 18日（土）朝、アルル（BdR 県）ジョルジュ・クレマンソー通りにあるアパートで、女性（20歳）が男（24歳）に刃物で刺されて死亡した。男は警察に逮捕された。
- 18日（土）午後、サン＝ポール＝トロワ＝シャトー（ドローム県）サン・ヴァンサン通りにあるスーパーマーケット「LIDL」駐車場で、男性2名が男1名に刃物で刺された。男性は背中を数回刺された後、頸動脈を切られて死亡し、別の男性は負傷したが、命に別状はない。犯人は憲兵隊に逮捕された。
- 18日（土）午後8時30分頃、マルセイユ（BdR 県）ポルト・デクス（1区）で、乱闘があり、少年（16歳）が何者かに刃物で腹部を刺されて負傷した。
- 19日（日）午前4時頃、マルセイユ（BdR 県）アンリ・メスレ通り（1区）で、男（46歳）が何者かに腹部や大腿部を刃物で刺されて負傷した。
- 19日（日）午前7時頃、マルセイユ（BdR 県）プロンビエール高架橋（3区）で、男（29歳）が何者かに猟銃で撃たれて腕、下腹部、及び大腿部を負傷した。
- 19日（日）午後10時30分頃、マルセイユ（BdR 県）エステル通り（6区）で、男性（18歳）が刃物を持った少年4名（14歳から17歳）に襲われ、現金と携帯電話を奪われた。その後、4名は逮捕された。
- 19日、カスタネ＝トロザン（オート＝ガロンヌ県）で、男2名（58歳と30歳）が民家に押し入り、家人の女性（93歳）を殴り、喉に刃物を突き付けて脅し、宝石等を奪った。後日、犯人らは憲兵隊に逮捕された。犯人らは奪った宝石をトゥールーズで売却していた。
- 21日（火）午前2時15分頃、ヴィトロル（BdR 県）ジャン・モネ通りにある駐車場で、車両7台が何者かに放火された。出火時、車両に乗って逃走する2名が防犯カメラに撮影されていた。
- 21日（火）午後、トゥールーズ（オート＝ガロンヌ県）ジョリモン地区で、男（21歳）が車両に放火して警察に逮捕された。男は精神的な問題を抱えていた。
- 22日（水）午前8時頃、エクス＝アン＝プロヴァンス（BdR 県）ミル道路で、覆面をした男2名が民家に押し入り、室内にいた女性（30歳）を電話線で縛り、現金及び貴金属（時価合計6万ユーロ相当）を奪った。
- 22日（水）、ベジエ（エロー県）カテドラル・サン・ナゼール地区で、3名が

強盗容疑で逮捕された。犯人らは16日～22日、同地区で高齢者7名から石で殴る等して所持品を奪っていた。

●23日（木）午後2時頃、マルセイユ（BdR 県）リュシアン・ロルメ通り（3区）で、男性（28歳）が車両を駐車したところ、何者かに心臓付近を撃たれて死亡した。男性には薬物密売及び殺人の前科があった。

●23日（木）午後10時頃、エクス＝アン＝プロヴァンス（BdR 県）バガテル通りにあるファーストフード店「クイック」で、ショットガン、テーザー銃及び拳銃で武装した男3名が店員を脅して約2千ユーロを奪ってオートバイで逃走した。

●25日（土）午前2時30分頃、トゥールーズ（オート＝ガロンヌ県）アルノー・ベルナル広場で、男性（32歳）が鉈や鉄の棒で武装した男数名に襲われ、頭部と膝に重傷を負った。

●26日（日）、ナルボンヌ（オード県）で、男性（42歳）が男（39歳）に腹部や背中を刃物で刺されて負傷した。男は殺人未遂の容疑で逮捕された。男は男性と交際相手の女性を巡りトラブルになっていた。

●28日（火）午前4時30分頃、マルセイユ（BdR 県）フォルチュネ・ジュルダン通り（3区）にあるアパートで、男2名が70代の男性宅に押し入り、男性を縛った上で殴り、室内を物色した。男性の叫び声に気づいた隣人が警察に通報し、犯人らは逮捕された。またアパート付近にいた見張り役の男1名と車内で待っていた女2名も逮捕された。犯人らは同じアパートの居住者を装ってインターホンを鳴らし、鍵を忘れたのでドアを解錠してほしいと依頼して、被害者に（アパート全入居者用の）ドアを解錠させた。

●29日（水）、ジャック（エロー県）で、少年3名（14歳から16歳）が強盗の容疑で憲兵隊に逮捕された。少年らは7月から8月にかけてトラム停留所付近で、女性や高齢者からカバンをひったくり、被害者が抵抗すると暴行を加えていた。

●31日（金）午前4時頃、モンペリエ（エロー県）アンリ・エネ通り（モンペリエ駅付近）で、連続放火事件が発生した。何者かが車両4台に放火し、火が付近の建物に燃え移った。また別の建物2軒も放火された。人的被害はなかった。

2 薬物・銃器関連事件

●1日（水）、マルセイユ（BdR 県）フェルナン・ポリオール通り（5区）にある「フレンチ・キフ」とクロワ・ルージュ通り（13区）にある「ポンポンショップ」で、警察による一斉摘発が行われ、各店の店主2名が麻薬密売容疑で逮捕された。

- 1日（水）午後，トゥールーズ（オート＝ガロンヌ県）ジャン・リュウ通りで，ヘルメットを被らずにオートバイを運転していた男（19歳）が警察の停止命令に従わず逃走したが，警察と憲兵隊に追跡され，逮捕された。男は逃走中に所持していた大麻を投棄した。
- 7日（火）午後7時頃，トゥールーズ（オート＝ガロンヌ県）エリック・サティ通り（レイヌリ地区）で，男が大麻樹脂3gを所持していた容疑で逮捕された。
- 8日（水）午前6時頃，ニース（アルプ＝マリタイム県）マカラニ通りにある地下駐車場で，警察による薬物密売の摘発が行われ，6名が逮捕され，車両内から大麻樹脂300kg及び現金1万5千ユーロが押収された。
- 8日（水），モンペリエ（エロー県）ジェリーのシテで，警察の一斉摘発が実行され，5名が薬物密売容疑で逮捕され，大麻樹脂328g，大麻15kg及びコカイン25gが押収された。
- 14日（火）夜，トゥールーズ（オート＝ガロンヌ県）ミライユ地区で，男（25歳）が薬物密売容疑で警察に逮捕された。男は大麻樹脂10gを所持していた。
- 14日（火）深夜，トゥールーズ（オート＝ガロンヌ県）アルスール・ランボー通りで，男（35歳）が車内にセミオートマチック拳銃1丁を所持していた容疑で逮捕された。男には薬物密売の前科があった。
- 14日（火），ファブレーグ（エロー県）の高速道路サービスエリアで，駐車中のトレーラー（ナンバーはスペイン）の床下から大麻樹脂1.2トンが税関によって押収された。トレーラーの運転手はいなかった。
- 16日（木）朝，レ・ペンヌ＝ミラボー（BdR県）で，男（38歳）が薬物密売容疑で警察に逮捕された。男は自宅アパートの地下で大麻38株を栽培していた。家宅捜索により，大麻8kg，現金650ユーロ及び拳銃1丁が押収された。
- 17日（金）午後，トゥールーズ（オート＝ガロンヌ県）ボルドルージュ地区で，少年（17歳）が密売目的で大麻100gと大麻樹脂80gを所持していた容疑で警察に逮捕された。
- 18日（土）夜，マルセイユ（BdR県）カプレット通り（10区）のアパートで，少年（17歳）と女性（19歳）が死亡しているのが発見された。死因は薬物又はアルコールの過剰摂取と見られている。
- 20日（月）午後2時頃，マルセイユ（BdR県）ジャン・ロンバール通り（11区）で，少年（17歳）が麻薬密売容疑で警察に逮捕された。少年は大麻260g，コカイン少量及び現金180ユーロを所持していた。
- 20日（月）午後10時頃，マルセイユ（BdR県）ガリバルディ通り（1区）で，女（50歳）が警察官を蹴り，侮辱して車両で逃走したが，事故を起こして逮捕された。女は酒に酔い，大麻を吸引していた。

- 20日（月）頃、ミリヨー（ガール県）の高速道路（A9）のサービスエリアで、薬物密輸入業者数名が警察に逮捕された。犯人らは車両2台に大麻樹脂 120kg を積載し、スペインからカルパントラ（ヴォークリューズ県）のシテに向かっていた。
- 21日（火）午後、トゥールーズ（オート＝ガロンヌ県）バガテル地区で、少年（16歳）が薬物密売の容疑で警察に逮捕された。少年は大麻樹脂 200g、コカイン数g及び現金千ユーロを所持していた。
- 22日（水）午前3時15分頃、マルセイユ（BdR 県）レ・ミコクリエ（14区）のシテで、少年（16歳）が薬物密売容疑で逮捕された。少年はコカイン 14g と現金 340 ユーロを所持していた。
- 22日（水）夜、マルセイユ（BdR 県）アルフォンス・アレ通り（14区）で、男（20歳）が薬物密売容疑で警察に逮捕された。男は大麻樹脂 20g、コカイン 15g 及び現金 100 ユーロを所持していた。逮捕当時、男は警察官2名に軽傷を負わせた。
- 25日（土）深夜、マルセイユ（BdR 県）フェラーリ通り（5区）で、男が自宅にいたネズミを殺すためにライフルを発射し、警察に逮捕された。
- 26日（日）正午頃、マルセイユ（BdR 県）マスネ通り（14区）で、男（23歳）が車内に大麻 300g を所持していた容疑で警察に逮捕された。
- 27日（月）午後6時頃、トゥールーズ（オート＝ガロンヌ県）ピカルディ通り（バガテル地区）で、女2名（26歳と51歳）が薬物密売の容疑で警察に逮捕された。犯人らはコカイン 50g、大麻樹脂 5g と現金 1,500 ユーロを所持していた。
- 28日（火）午後5時頃、トゥールーズ（オート＝ガロンヌ県）ボンヌフォイ地区にあるアパートで、少年（17歳）が薬物密売容疑で警察に逮捕され、大麻 1.9kg、コカイン 24g 及び現金が押収された。逮捕前、少年は路上で薬物密売をしていたところ、警察官に発見され、逃走していた。同アパートにいた女性（18歳）も逮捕された。
- 28日（火）、トゥールーズ（オート＝ガロンヌ県）アルグレ地区で、男（18歳）がキャンディー型ヘロイン 42 個を所持していた容疑で警察に逮捕された。
- 29日（火）、ラ・グランド＝モット（エロー県）で、男（30代）が薬物密売容疑で逮捕された。男は自宅にコカイン 54g と現金 2,500 ユーロを所持していた。本件に関し、他4名が取調べを受けている。

3 交通事故

- 1日（水）深夜、ヴィック＝ラ＝ガルディオール（エロー県）の幹線道路（D612）で、キャンプに来ていた若者がマウンテンバイクに乗っていたところ、車両に

跳ねられた。車両を運転していた女性が消防に通報し、若者は病院に搬送されたが、死亡した。

●3日(金)午後、ヴィルフランシュ＝ド＝ロラゲ(オート＝ガロンヌ県)の幹線道路(D813)で、大型トラック同士の衝突事故が発生し、男性3名が負傷した。

●3日(金)、モンガイヤール＝ロラゲ(オート＝ガロンヌ県)の幹線道路(RD813)で、トラックの自損事故が発生し、男性1名が重体、他2名が重傷を負った。

●11日(土)午前零時過ぎ、ルセ(BdR県)の高速道路(A8)で、トラックが観光バスの後部に追突した。観光バスの乗客47名の内4名が軽傷を負った。

●16日(木)午前7時30分頃、ガール県の高速道路(A9)で、若者5名乗車の普通車が大型トラック後部に衝突し、2名(18歳と21歳)が死亡し、他の3名が負傷した。

●17日(金)午後4時頃、トゥールーズの幹線道路(A620)で、男性が高架橋から飛び降りて大型トラックに轢かれて死亡した。

●19日(日)午前1時頃、マルセイユ(BdR県)ピエール・マンデス・フランス通り(8区)で、オートバイを運転していた男性(19歳)が転倒して死亡した。同乗していた男性(25歳)は負傷したが、一命をとりとめた。

●19日(日)午前5時30分頃、ミラボー(アルプ＝ド＝オート＝プロヴァンス県)の幹線道路(N85)で、普通車と大型トラックが正面衝突し、普通車を運転していた女性(28歳)が死亡した。今年と同州の交通死者数は14人になった。昨年は30人。

●19日(日)午前7時頃ピブラック(オート＝ガロンヌ県)の幹線道路(N124)で、男性(18歳)が車両運転中に自損事故を起こして死亡した。

●21日(火)午前8時頃、セイヤック(オート＝ザルプ県)で、3名乗車中のトラクターが横転し、2名(内1名は12歳の少年)が死亡した。トラクターを運転していた少年の父親は軽傷を負った。

●23日(木)朝、サン＝マルタン＝ド＝クロ(BdR県)の高速道路(A54)料金所付近で、大型トラックと普通車が衝突し、女性1名が重傷を負った。

●24日(金)午前1時50分頃、マルセイユ(BdR県)ピエール・マンデス・フランス通り(8区)で、男性(32歳)がオートバイを運転していたところ、車両に接触されて転倒し、脊椎骨折の重傷を負った。車両は逃走した。

●24日(金)午後、セート(エロー県)バラリュック通りで、オートバイが市バスに衝突し、オートバイの運転手が死亡した。

●30日(木)夜、マルセイユ(BdR県)ロミュー通り(15区)で、男(24歳)が酒に酔って車を運転し、別の車両に衝突し、逃走を試みたが、警察に逮捕された。

●31日（金）午前4時頃、トゥールーズ（オート＝ガロンヌ県）ラ・セピエール地区で、5名乗車の車両が警察の停止命令に従わず、逃走したが、警察に追跡され、ピュジョドゥラン（ジェルズ県）で運転手（17歳）と乗員1名（16歳）が逮捕された。

4 その他の事件

●1日（水）、ソクシア（コルス＝デュ＝シュッド県）付近の渓谷で、7名がカヌーをしていたところ、暴風雨による波にさらわれ、7歳児1名を含む5名が死亡した。

●1日（水）午後10時頃、ラ・グランド＝モット（エロー県）で、7月21日のグラベルにおける空き巣容疑で男（22歳）が憲兵隊に逮捕された。

●1日（水）、トゥールーズ（オート＝ガロンヌ県）の地下鉄アレーヌ駅で、女（40歳）がスリ容疑で警察に逮捕された。7月31日、女の犯行が防犯カメラに撮影されており、同駅にて警察が張り込みをしていた。

●3日（金）午前3時頃、トゥールーズ（オート＝ガロンヌ県）ストラスブール通りで、女性が酔っ払った男（17歳）に臀部や胸部を触られたが、なんとか逃れることが出来、警察に通報した。男は警察に逮捕された。

●3日（金）、マルセイユ（BdR県）ベルスンス広場（1区）にあるサント・マリーホテルで、少年（15歳）が4階から転落した。少年は重体。転落原因は捜査中。

●4日（土）午前2時頃、ブジャン＝スール＝リブロン（エロー県）で開催されたパーティで、乱闘が発生し、警察が出動した。酒に酔った3名が警察に逮捕され、警察官6名が負傷した。

●4日（土）午後8時頃、マルセイユ（BdR県）ノートル＝ダム＝デュ＝モン（6区）で、若者4名の乱闘があり、内2名が刃物で刺されて負傷した。

●5日（日）正午頃、ニーム（ガール県）の刑務所で、囚人がカミソリの刃で看守に襲いかかり、11針を縫う重傷を負わせた。

●6日（月）午前5時30分頃、マルセイユ（BdR県）ギグ通り（3区）のアパートで火災が発生し、住民1名が2階から飛び降りて両足を負傷した。他数名の住民が医師の治療を受けたが、死者は出なかった。

●6日（月）、ヴェゾン＝ラ＝ロメイヌ（ヴォークリューズ県）にあるプールで、女兒（2歳）が溺れたが、救助され蘇生した。現在、女兒の容態は安定している。

●6日（月）、トゥールーズ＝ブラニャック空港（オート＝ガロンヌ県）で、コンゴ（民）から来たアンゴラ国籍の男（43歳）とコンゴ（民）国籍の女（42歳）がタバコを密輸した容疑で税関に逮捕された。犯人らはスーツケース3個にタ

バコ 437 箱を詰め、トゥールーズ経由でパリに向かっていた。犯人らはパリ在住。

●7日（火）朝、サブレ（ヴォークリューズ県）で、女兒（2歳）が家族用プールで溺れて死亡した。

●7日（火）、マルセイユ（BdR 県）ボレリー海岸（8区）で、遊泳中の男性（35歳）が意識のない男児（4歳）を発見し救助した。男性が心臓マッサージと人工呼吸を行ったところ、男児は意識を取り戻した。

●7日（火）、マルセイユ（BdR 県）ペンチュール通り（14区）にある留置施設で、施設内の緊張が高まっている。同施設には 70～80 名が留置されているが、給湯設備の不具合により、1週間前からシャワーが使用できない状態となっている。当局が対応中。

●7日（火）深夜、コルヌバリュエ（オート＝ガロンヌ県）にある留置施設から4名が脱走した。その後、1名がコロミエ（オート＝ガロンヌ県）で逮捕された。

●8日（水）午前8時頃、モンジスカール（オート＝ガロンヌ県）のミディ運河で、女性（70代）の遺体が発見された。

●8日（水）朝、ピブラック（オート＝ガロンヌ県）の民家で、男3名（25～30歳）が押し入り強盗をした後、車両で逃走したが、同日午前11時頃、ジェル県に入る手前で憲兵隊に逮捕された。

●10日（金）夜、マルセイユ（BdR 県）ヴェロドローム・スタジアム（8区）で、サッカーの試合（オリンピック・マルセイユ対トゥールーズ）の入口の所持品検査所で、トゥールーズのサポーターがメリケンサックを所持しているのを発見され、警察に逮捕された。

●10日（金）夜、ニース（アルプ＝マリタイム県）プロムナード・デ・ザングレで、警察により街頭販売の一斉摘発が行われ、男6名及び女4名（主にセネガル国籍）が逮捕され、商品の帽子、メガネやブレスレット等が押収された。

●11日（土）午前2時頃、ディーニュ＝レ＝バン（アルプ＝ド＝オート＝プロヴァンス）ガッサンディ通りで、警察官2名が酔っ払ったチュニジア人男性（24歳）を制圧する際に複数回足蹴りする等の暴行を加えた。検察が警察官2名に対する捜査を開始した。

●12日（日）午後、マルセイユ（BdR 県）プラド海岸（8区）で、男児（5歳）が溺れたが、救助され病院に搬送された。

●12日（日）午後4時頃、マルセイユ（BdR 県）モルジウのカラック（9区）で、女性（26歳）がハイキング中に負傷し、ヘリコプターで救助された。

●12日（日）午後9時頃、マルセイユ（BdR 県）ローリエ（13区）のシテで、男児（4歳）が13階のバルコニーから転落した。男児は心肺停止の状態、病

院に搬送された。

●13日(月)午前4時頃、マルセイユ(BdR県)コルニッシュ・デュ・プレジダン＝ジョン＝フィッツジェラルド＝ケネディ通り(7区)で、サッカーチーム「パリ・サン・ジェルマン」のファン(37歳)が建物の外壁に設置されているサッカーチーム「オリンピック・マルセイユ」の巨大なポスターに発煙筒で火を点けようとしたところ、パトロール中の警察官に発見され、逮捕された。

●15日(水)午前9時45分頃、マルセイユ(BdR県)コルビュジエ(8区)で、女性(45歳)が屋上から飛び降り自殺をした。

●16日(木)午後、トゥールーズ(オート＝ガロンヌ県)グラン・ホン地区で、男3名(46、47及び48歳)が民家に侵入し宝石やノートパソコンなどを窃取したが、隣人の通報により警察に逮捕された。

●19日(日)午後6時頃、マルセイユ(BdR県)旧港(1区)で、フリウル島から戻ってきた観光船が岩壁に接触し、乗客数名が軽傷を負った。

●19日(日)頃、レ・ミル(BdR県)産業地区にある会社で、何者かが車両と銅2トンを窃取した。

●20日(月)午前4時頃、マルセイユ(BdR県)プティット・マリ通り(1区)にあるアパートで火災が発生し、住民2名と消防士3名が負傷した。出火原因は捜査中。

●21日(火)午前4時40分頃、マルセイユ(BdR県)シモン・ボリヴァル通り(15区)で、男(31歳)が盗難車両を運転していたところ、警察に逮捕された。

●21日(火)午後7時頃、マルセイユ(BdR県)カタラン海岸(7区)で、女性(56歳)が溺死した。

●22日(水)午前零時頃、ニース(アルプ＝マリタイム県)アクシアルディ・ド・サン・レジェ通りにあるアパートで火災が発生し、女性(62歳)が死亡し、他7名が一酸化炭素中毒になり、病院に搬送された。若者3名が消防士の消火活動を妨害した容疑で逮捕された。

●22日(水)午前3時頃、マルセイユ(BdR県)14区にあるスーパーマーケット「カルフル」に何者かが侵入した。現場には商品の化粧品が満載されたカート3台が遺留されていた。

●22日(水)午前4時頃、トゥールーズ(オート＝ガロンヌ県)ミライユ地区で、男2名(23歳と19歳)が駐車車両をこじ開けようとしていたところを、警察官に逮捕された。男らはナンバーを付け替えた盗難車両を使用し、他人名義のクレジットカードを所持していた。

●22日(水)午後、ニース(アルプ＝マリタイム県)コンテツソ通りにあるアパートで火災が発生し、12名がはしご車で救助された。

●22日(水)、アレリア(オート＝コルス県)カサビアンダで、囚人1名が刑務

所から脱走した。

●24日（金）午後、トゥールーズ（オート＝ガロンヌ県）ピュルパン地区で、車両に乗った男が交通取締り中の警察官の停止命令に従わず、約2km逃走したが、白バイと接触事故を起こして逮捕された。白バイ隊員は軽傷を負った。男は盗難車両を運転していた。

●24日（金）午後5時55分頃、マルセイユ（BdR県）で、パリ発のTGVがサン＝シャルル駅手前数百メートルの地点で脱線したが、負傷者は出なかった。脱線の原因は線路の切断。

●25日（土）午前、マルセイユ（BdR県）ベルスンス（1区）にある銀行で、男が偽物の身分証で口座を開設しようとして行員に気付かれ、警察に逮捕された。

●27日（日）午前9時頃、トゥールーズ（オート＝ガロンヌ県）マタビオ駅ホールで、不審なスーツケースが発見された。爆発物処理班により検査が行われ、安全が確認された。

●28日（火）午後4時15分頃、マルセイユ（BdR県）ラセペド通り（4区）で、少年2名（14歳と15歳）がオートバイを盗んだ容疑で逮捕された。別の少年1名は逃走中。

●28日（火）深夜、マルセイユ（BdR県）北地区で、少年（15歳）が盗難車両を運転していたところ、警察官に見つかり逮捕された。少年は身分証明書も運転免許証も所持していなかった。

●29日（水）午前1時頃、トゥールーズ（オート＝ガロンヌ県）レ・シャレ地区で、男2名（47歳と45歳）が医療事務所のドアを破壊して侵入し、金品を窃取し、警察に逮捕された。

●29日（水）午前1時30分頃、バニョール＝スール＝セーズ（ガール県）セドル通り（エスカノー地区）にあるアパート12階で火災が発生し、女性（40代）1名が死亡し、11名が一酸化炭素中毒になった。

●30日（木）午前11時45分頃、マルセイユ（BdR県）チュイルリー通り（15区）にある薬品会社の倉庫で火災が発生し、約2千平方メートルが焼失、社員1名が腕を火傷し、消防士2名が負傷した。

●30日（木）午後8時頃、ガラルグ＝ル＝モンチュー（ガール県）の高速道路（A9）料金所付近で、車両を運転していた男性（42歳）が検問中の憲兵隊の停止命令に従わなかったため、憲兵隊が発砲して死亡した。憲兵隊員は逮捕され、発砲の適法性について捜査が開始された。